蒲原生涯学習交流館 出前授業レポート

静岡県埋蔵文化財センター

令和7年7月22日(火)

蒲原生涯学習交流館 の夏休み子ども講座で、小学校1年から6年生の21名が ミニミニ土偶作り体験 を行いました。

ミニミニ土偶作り体験

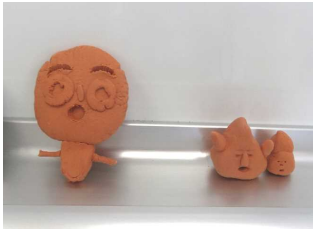
初めに、縄文時代と土偶について説明し、蒲原西小に縄文時代の桑原遺跡があり、土偶が出土していることを伝えました。低学年の子どもたちには少し難しかったと思いましたが、いろいろなことを知っている子が何人もいました。
ハート形土偶や遮光器土偶を作ろうとする子が多かったようです。形を作るのにかなり苦労していましたが、何とか作りあげました。

＜児童の感想＞

はにわと土偶の違いやいろいろな種類の土偶があるとわかった。

＜児童の感想＞

すてきなミニミニ土偶ができたから、楽しかった。



＜担当職員さんの感想＞

土偶と埴輪の違いを地区内で出土した遺物を参考に説明していただきました。子どもたちはその違いをなかなか理解できないでいましたが、講師は持参したいろいろな土偶の写真を参考に一人一人に丁寧に説明してくれ、自分なりの土偶を作り上げることができました。